

内装用消石灰系仕上材アレスシツクイ

# インフルエンザウイルス 感染力抑制試験



公的機関においても  
インフルエンザウイルスの感染力を  
低減させる効果が確認されています。

インフルエンザウイルスA型H1N1の不活化試験感染価測定結果

試験ウイルス	測定	アレスシツクイ	未塗装
インフルエンザ ウイルス A型(H1N1)	接種直後	6.7* (5,011,872)	
	6時間後の 感染性ウイルス量	2.5以下 (316)	6.5 (3,162,278)
	残存ウイルス量の 相対比	0.01%以下	63.1%

※感染価：洗い出し液1.0ml当たりのTCID<sub>50</sub>値  
(上段：logTCID<sub>50</sub> 下段：TCID<sub>50</sub>値)

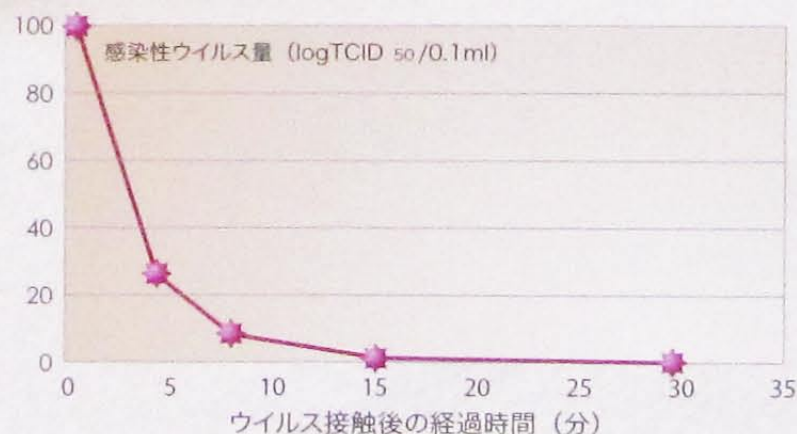
試験：(財)日本食品分析センター

## 高病原性インフルエンザH5N1ウイルスの感染価測定結果

高病原性鳥インフルエンザH5N1ウイルス  
(A/Crow/Kyoto/53/2004) 感染力を15分  
間で99%以上低減することが確認できました。

(大阪大学微生物病研究所調べ)

経過時間 (分)※1	感染性 ウイルス量※2	感染性ウイルス量の 相対比 (%)
0	4.6	100
3	4.1	31.6
7.5	3.5	7.9
15	2.4	0.63
30	2.2	0.39



TCID<sub>50</sub>-50% 細菌培養感染量  
※1：接触後、室温保存  
※2：洗い出し液0.1ml当たりのTCID<sub>50</sub>対数値